



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2020年(令和2年)12月5日号 No.1844

目次

■ ロシアの産業インフラ整備と投資誘致政策	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 13
■ 統計速報	29
2020年1～10月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／29	
2020年1～10月の日ロ貿易／30	
■ キーパーソン	33
チュバイス・ロスナノ社長退任／33	
■ エトセラ	34
「トムスク「デジタル分野ビジネスマッチング」参加説明会のご案内／34	
カザン医療ウェビナー開催のご案内／34	
日露デジタル教育フォーラムのご案内／34	
■ トピックス	34
JCB、ロシアPost Bankと提携／34	
JAL、アエロフロートとコードシェア便開始／35	
西部ガス、中国向けLNGでロシアと協力／35	

ロシアの産業インフラ整備と投資誘致政策

はじめに

11月26日(木)、ロシアNIS貿易会は、ロシア工業団地協会(略称AIP)とともに、ロシア工業団地セミナー「コロナ禍におけるロシアの産業インフラ整備と投資誘致政策」を開催した(日ロ双方から65名が参加)。当会とAIPは、2014年から日本各地で工業団地セミナーを毎年のように共催してきたが、本年度はコロナ禍の影響を鑑み、オンライン形式での実施となった。今回はテーマとしてロシアにおける①産業インフラの発展、②生産現地化支援策と特別投資契約2.0の仕組み、③投資誘致政策の動向、④産業政策の展望を選び、それぞれについて4人の専門家に詳細に報告をしていただいた。本号では、その報告要旨(質疑応答部分での内容も加味)をご紹介しますこととしたい。

なお、ロシア工業団地協会は、今回のセミナーのタイミングに合わせて、同協会ホームページに日本語のサイトを開設したので併せてご参照いただきたい。

ロシア工業団地協会日本語サイト <https://indparks.ru/materials/edition/japan2020/>